

「新たな担い手の確保・育成に向けて～中央市農業技術研修会～」

中北地域普及センター

中北地域普及センターでは、（一財）中央市農業振興公社（以下「公社」という。）と連携して、中央市内の新たな担い手の確保・育成を目的に、令和4年度から初心者向け栽培講習会の開催支援を行っています。

これまでに、果樹では、「果樹農業塾」として、22名の受講生に、モモの摘果や着色管理、ブドウの房づくりや摘粒といった主要な管理作業について、当センター職員が実演を交えながら講習を行いました。

野菜では、「野菜営農講座」として、18名の受講生に、マメ類の播種やキャベツの収穫作業について、当センター職員が講習を行い、公社職員からの展示ほ場での管理作業の説明を交えながら、実際に播種や収穫作業を行いました。

今後も、土壌分析結果に基づく施肥講習会や、果樹の剪定講習会等を予定しており、年間を通して、公社と連携しながら受講生の技術向上をサポートしていきます。



果樹農業塾の様子



野菜営農講座の様子